

平成29年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」 における矢田中学校の結果の分析と今後の取組について

スポーツ庁による「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」について、平成29年4月から7月末までの期間に、2年生を対象として、「実技に関する調査」と「質問紙調査」を実施いたしました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、体力等の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。本校では、他の教科も含め、総合的に子どもの体力向上をめざしています。

1 調査の目的（全国体力・運動能力、運動習慣等調査に関する実施要領より抜粋）

- (1) 子供の体力・運動能力等の状況に鑑み、国が全国的な子供の体力・運動能力の状況を把握・分析することにより、子供の体力・運動能力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会、各国公私立学校が全国的な状況との関係において自らの子供の体力・運動能力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、子供の体力・運動能力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各国公私立学校が各児童生徒の体力・運動能力や運動習慣、生活習慣、食習慣等を把握し、学校における体育・健康等に関する指導などの改善に役立てる。

2 調査の対象

- ・国・公・私立学校の中学校第2学年、中等教育学校第2学年、特別支援学校中学部第2学年の原則として全生徒
- ・矢田中学校では、2年生 81名

3 調査内容

- ・生徒に対する調査

ア 実技に関する調査（以下「実技調査」という。測定方法等は新体力テストと同様）
中学校調査では、以下の種目を実施する。

〔8種目〕 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、持久走、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ハンドボール投げ（※持久走か20mシャトルランのどちらかを選択）

イ 質問紙調査

運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査（以下「生徒質問紙調査」という。）を実施する。

平成29年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証シート

全体の概要

大阪市立矢田 中学校

生徒数

81

平均値

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	持久走	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ハンドボール 投げ	体力合計点
男子	27.77	29.17	36.94	48.74		76.44	8.26	185.60	20.67	38.32
大阪市	29.00	27.45	41.55	51.39	409.58	84.05	8.10	189.74	20.39	41.00
全国	28.89	27.45	43.20	51.89	391.23	85.99	7.99	194.54	20.56	42.11
女子	23.03	22.06	46.19	45.72		55.23	9.05	161.78	12.74	48.04
大阪市	24.11	23.81	44.70	46.89	303.77	57.92	8.95	165.67	13.06	49.27
全国	23.82	23.73	45.86	46.76	287.36	59.14	8.80	168.57	12.96	49.97

結果の概要

- ・男子については、「上体起こし」「ハンドボール投げ」において、全国平均・大阪市平均共に、上回ることができたが、他は下回る結果となった。
- ・女子については、「長座体前屈」において、全国平均・大阪市平均共に、上回ることができたが、他は下回る結果となった。
- ・体力合計点は、男女ともに、全国平均・大阪市平均共に、下回る結果となった。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

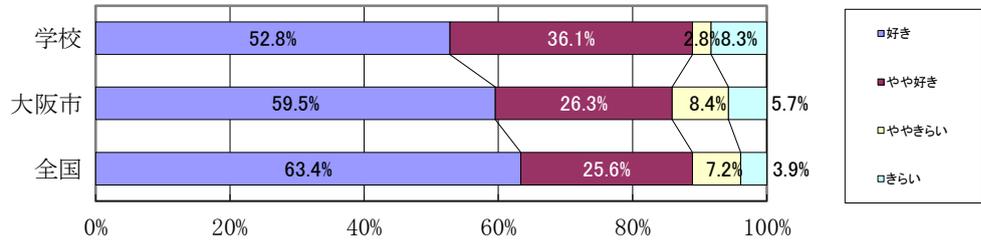
- ・毎回の授業での補強運動や柔軟運動を取り入れた成果は少しずつ出てきているので、引き続き継続させたい。
- ・生徒一人一人の運動量を確保し、1時間の授業で体をしっかり動かすような組み立てを行う。
- ・生徒個人の記録データを提示して、昨年よりもデータや成績が上回るように意識を持たせ活動させる。

運動やスポーツについて（男子）

質問番号	質問事項
------	------

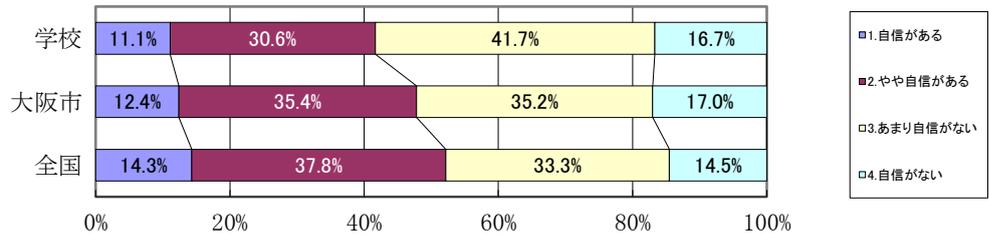
1

運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか



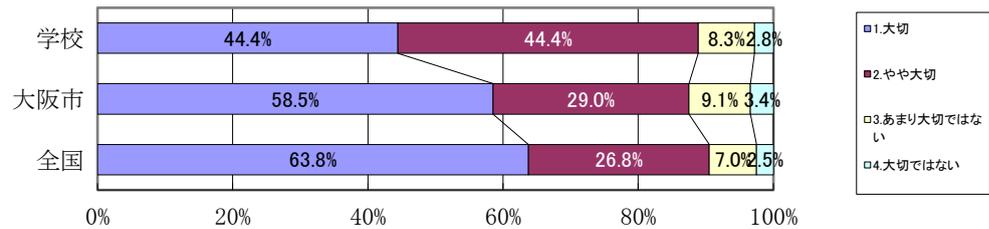
2

自分の体力・運動能力に自信がありますか。



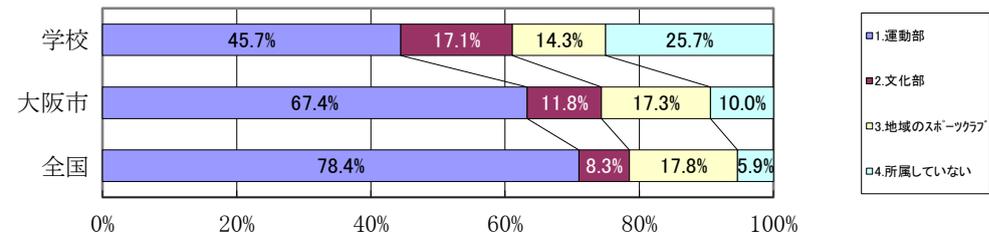
3

あなたにとって運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツは大切なものですか。



5

学校の部活動や地域のスポーツクラブに所属していますか。当てはまるものを全て選んでください。



成果と課題

・運動やスポーツに対して、肯定的な捉え方をしている生徒は多くいるものの、体力・運動に対して自信をもっている生徒の割合が低い。

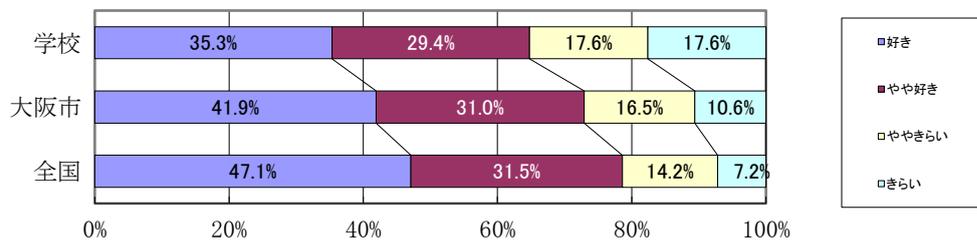
今後の取組

・自己肯定感を伸ばす取組を展開すると共に、体育の授業はもちろんのこと、課外活動も含めた、運動やスポーツに接する機会を提供する。

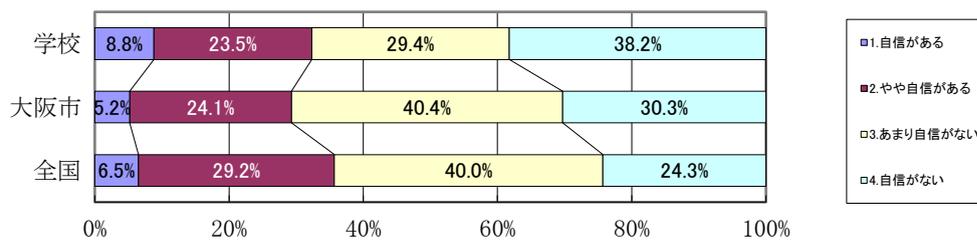
運動やスポーツについて（女子）

質問番号	質問事項
------	------

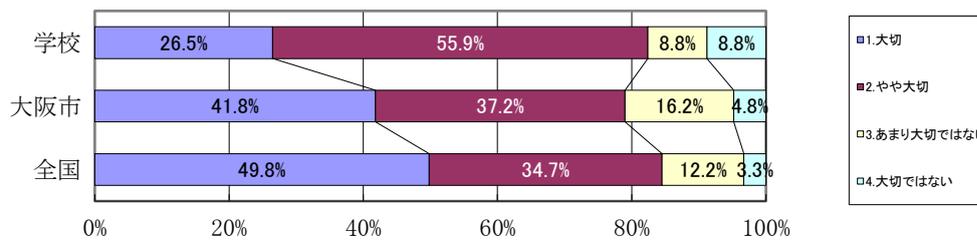
1
運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか



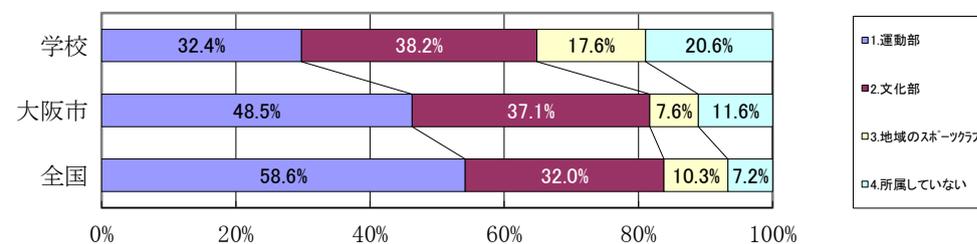
2
自分の体力・運動能力に自信がありますか。



3
あなたにとって運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツは大切なものですか。



5
学校の部活動や地域のスポーツクラブに所属していますか。当てはまるものを全て選んでください。



成果と課題
・体力や運動に自信のある生徒の割合や、運動やスポーツを大切に捉えている生徒の割合が、大阪市平均を上回った。

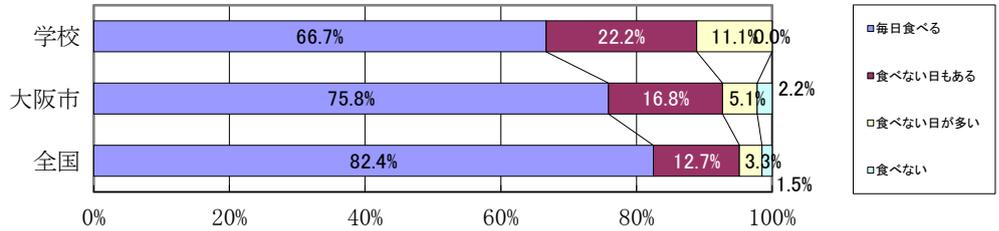
今後の取組
・自己肯定感を伸ばす取組を展開すると共に、体育の授業はもちろんのこと、課外活動も含めた、運動やスポーツに接する機会を提供する。

ふだんの生活について (男子)

質問番号	質問事項
------	------

7

朝食は毎日食べますか(学校が休みの日も含める)



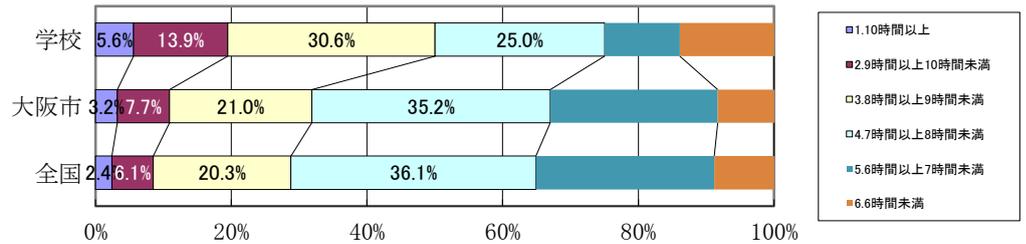
8

夕食は毎日食べますか。(学校が休みの日も含める)



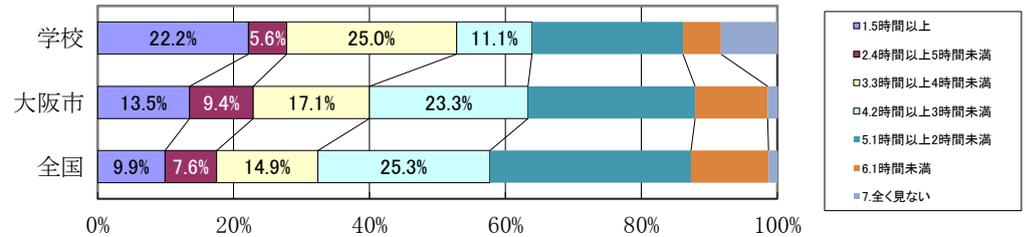
9

毎日どのくらい寝ていますか。



10

ふだんの平日(月～金曜日)について聞きます。学校から帰った後、1日にどのくらいの時間、テレビやDVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの画面を見ていますか。



成果と課題

- ・朝食の摂取率、夕食時間の固定化については、低い傾向が見られる。
- ・睡眠時間の長短にバラつきがあり、規則正しい生活に課題が見られる。
- ・テレビ、ゲーム、スマホ等に接する時間の長い生徒が多い。

今後の取組

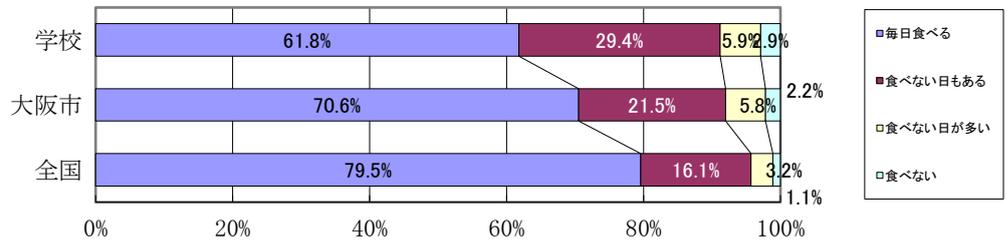
- ・保健指導とも連携して、食育や眠育に、一層取り組む。
- ・基本的な生活習慣を定着させるため、関係諸機関との連携も含めて、さまざまな施策を推進する。

ふだんの生活について（女子）

質問番号 質問事項

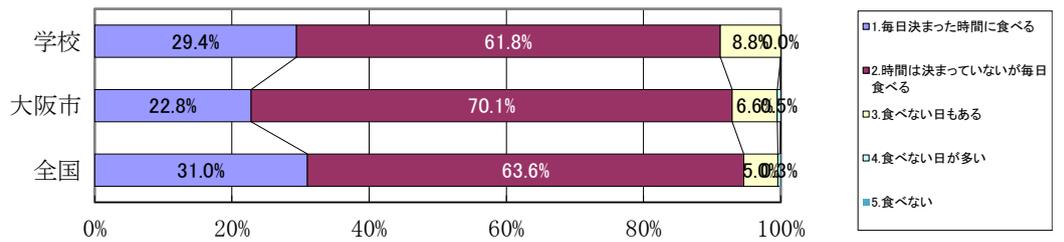
7

朝食は毎日食べますか
(学校が休みの日も含める)



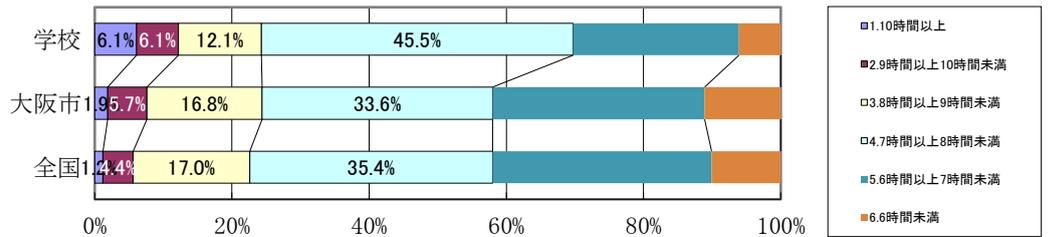
8

夕食は毎日食べますか。(学
校が休みの日も含める)



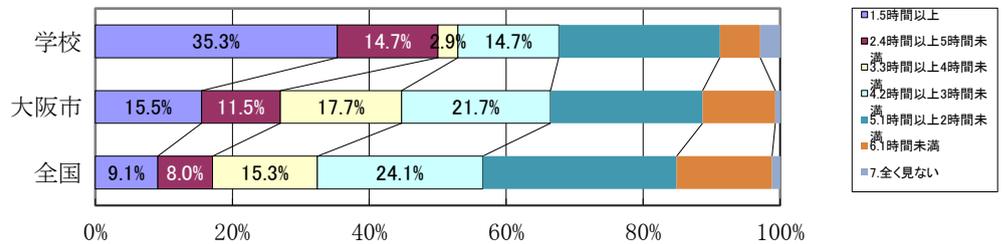
9

毎日どのくらい寝ていますか。



10

ふだんの平日(月～金曜日)
について聞きます。学校から
帰った後、1日にどのくらいの
時間、テレビやDVD、ゲーム
機、スマートフォン、パソコンな
どの画面を見えていますか。



成果と課題

- ・朝食の摂取率については、低い傾向が見られる。
- ・睡眠時間の長短にバラつきがあり、規則正しい生活に課題が見られる。
- ・テレビ、ゲーム、スマホ等に接する時間の長い生徒が多い。

今後の取組

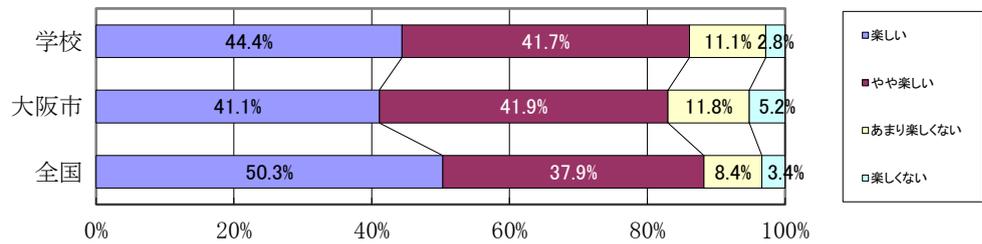
- ・保健指導とも連携して、食育や眠育に、一層取り組む。
- ・基本的な生活習慣を定着させるため、関係諸機関との連携も含めて、さまざまな施策を推進する。

保健体育の授業について（男子）

質問番号 質問事項

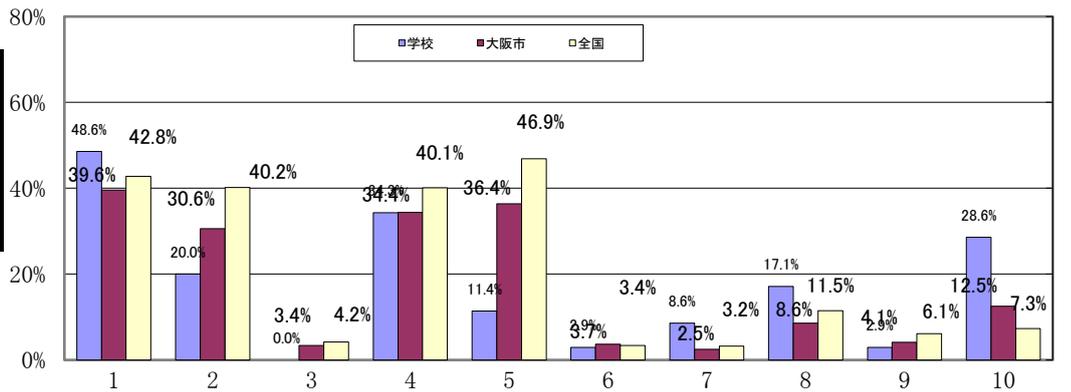
18

保健体育の授業は楽しいですか



23

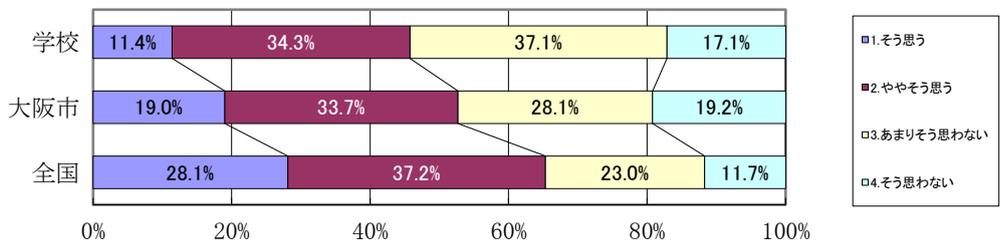
これまでの体育の授業で「できなかったことができるようになった」きっかけ、理由はどのようなものがありましたか



- 授業中先生に個別にコツやポイントを教えてもらった
- 授業中自分で工夫した
- 自分に合った場やルールが用意された
- 先生や友達のまねをしてみた
- 友達に教えてもらった
- 授業中に自分の動きをビデオで見た
- 授業外で先生に教えてもらった
- 授業外で自分で練習した
- 授業外で自分で本やビデオを見た
- できるようになったことがない

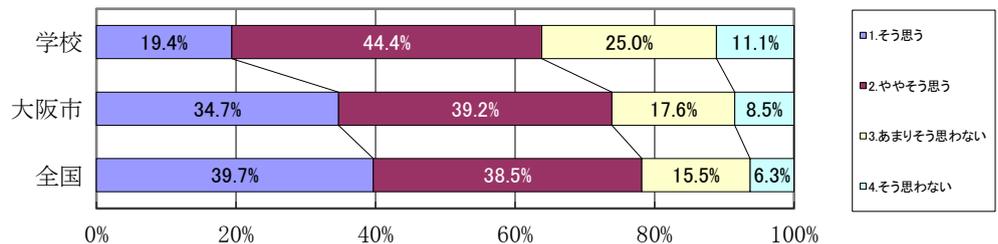
26

保健体育の授業で学んだことを、授業以外の時にも行ってみようと思いますか。



27

今、保健体育の授業で学習している内容は、あなたの将来に役に立つと思いますか。



成果と課題

- 授業自体については、肯定的に捉えている生徒の割合が高い。
- その一方、実生活との関連付けや、生かそうとする意識が低い。
- 教員の指導によって、習得したという認識をもつ生徒の割合が高い。

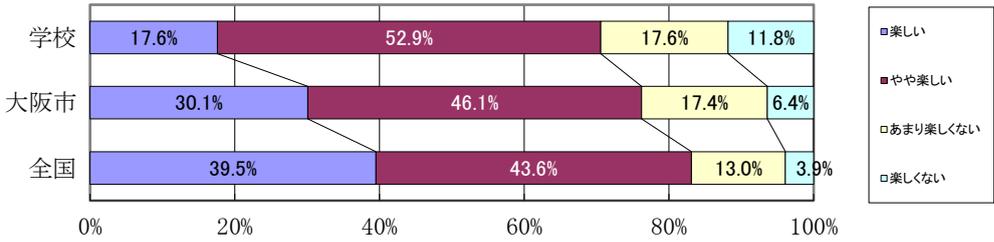
今後の取組

- 引き続き、授業を肯定的に捉える生徒を増やすため、生徒の興味関心を引き出し、達成感や充実感を味わうことができるような授業展開を考える。

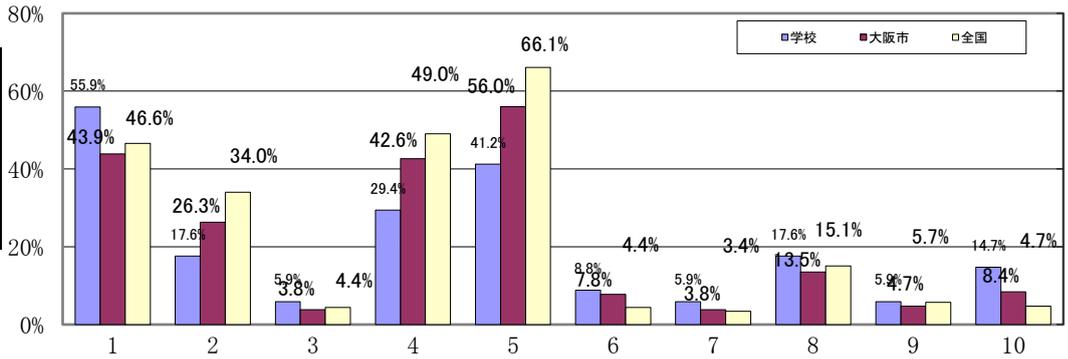
保健体育の授業について（女子）

質問番号 質問事項

18
保健体育の授業は楽しいですか

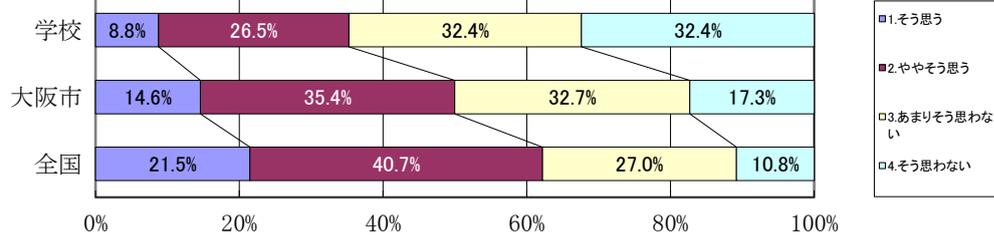


23
これまでの体育の授業で「できなかったことができるようになった」きっかけ、理由はどのようなものがありましたか

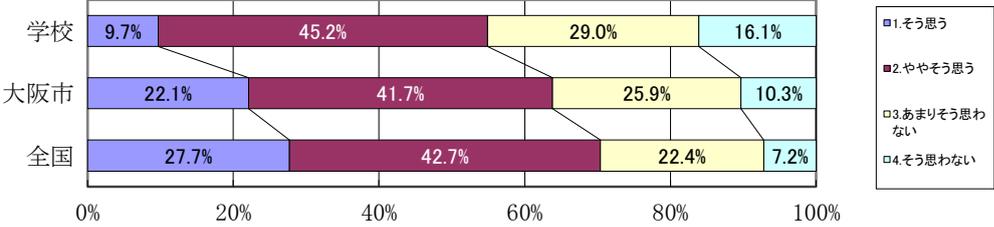


- 1 授業中先生に個別にコツやポイントを教えてもらった
- 2 授業中自分で工夫した
- 3 自分に合った場やルールが用意された
- 4 先生や友達のまねをしてみた
- 5 友達に教えてもらった
- 6 授業中に自分の動きをビデオで見た
- 7 授業外で先生に教えてもらった
- 8 授業外で自分で練習した
- 9 授業外で自分で本やビデオを見た
- 10 できるようになったことがない

26
保健体育の授業で学んだことを、授業以外の時にも行ってみようと思いますか。



27
今、保健体育の授業で学習している内容は、あなたの将来に役に立つと思いますか。



成果と課題
 ・授業について、肯定的に捉えている生徒の割合が、全国平均・大阪市平均に比べて低い。
 ・授業と実生活との関連付けや、実生活に生かそうとする意識が低い。

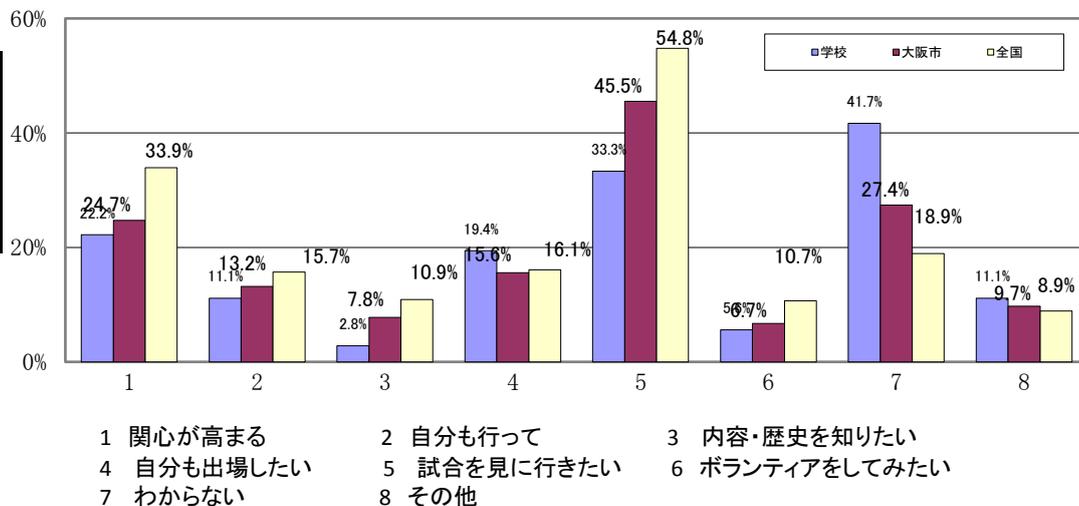
今後の取組
 ・引き続き、授業を肯定的に捉える生徒を増やすため、生徒の興味関心を引き出し、達成感や充実感を味わうことができるような授業展開を考える。

その他（男子）

質問
番号 質問事項

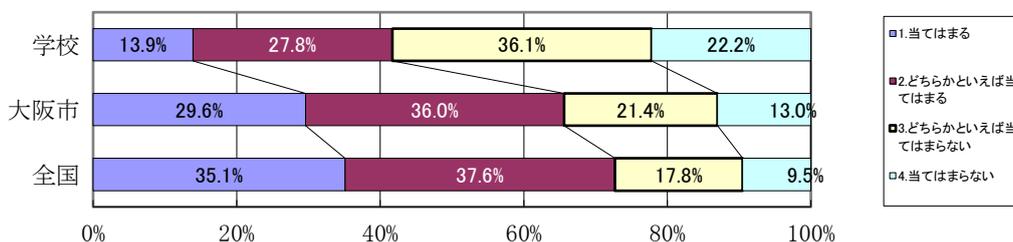
29

オリンピック・パラリンピックへの気持ち



32

自分には、よいところがあると思う。



成果と課題

- ・オリンピックやパラリンピックに対する、興味関心の低さが、表れている。
- ・自己肯定感がの低さが際立っている。

今後の取組

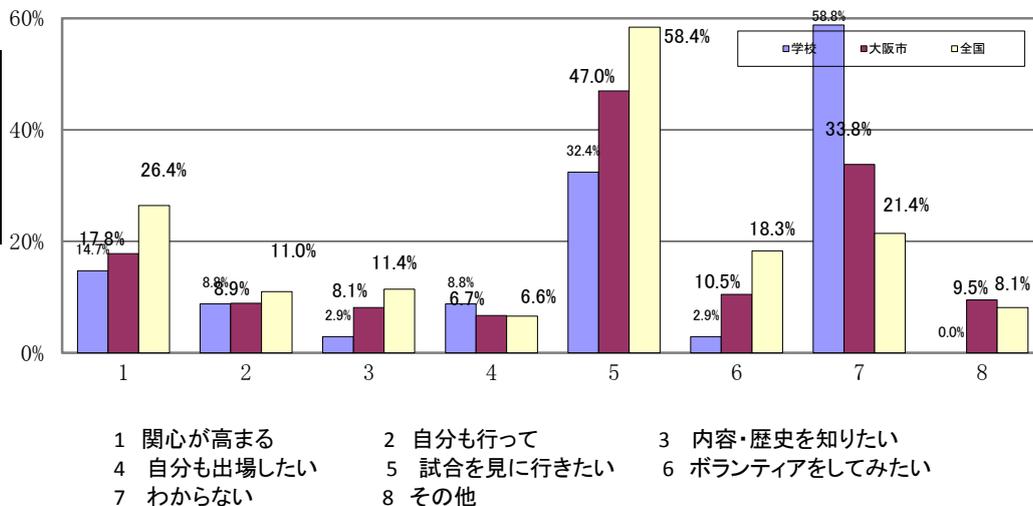
- ・さまざまな場面で、オリンピックやパラリンピックに関する情報提供や啓発活動に取り組む。
- ・自己肯定感や自尊感情を高めるための取組を展開する。

その他（女子）

質問番号	質問事項
------	------

29

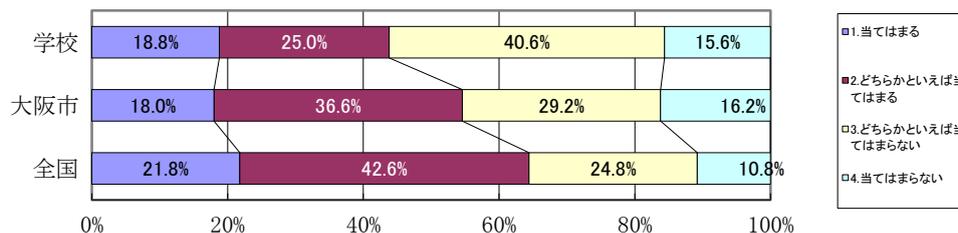
オリンピック・パラリンピックへの気持ち



- 1 関心が高まる 2 自分も行って 3 内容・歴史を知りたい
 4 自分も出場したい 5 試合を見に行きたい 6 ボランティアをしてみたい
 7 わからない 8 その他

32

自分には、よいところがあると思う。



成果と課題

- ・オリンピックやパラリンピックに対する、興味関心の低さが、表れている。
- ・自己肯定感がの低さが際立っている。

今後の取組

- ・さまざまな場面で、オリンピックやパラリンピックに関する情報提供や啓発活動に取り組む。
- ・自己肯定感や自尊感情を高めるための取組を展開する。